

教校部「『観経疏』（玄義分）」西村一樹

『観経疏』とは七高僧の一人、善導大師の『観無量寿経』の註釈書です。その第1巻「玄義分」には、善導大師の特異な『観経』解釈の姿勢が示されています。大師の観経理解は、やがて法然聖人が浄土宗を独立させる大きな契機となります。

本講義では『浄土真宗聖典全書』及び配布資料に沿って「玄義分」全体の概要をつかみ、残りの時間は香月院深励師の『観経四帖疏講義』を読んでいく予定にしています。